

私の会社創り
～夢・豊かで楽しい人生～

当社は、現在創業 47 年目を全社員一丸となつてがむしゃらに走っている。

但し、ただがむしゃらに走っているのではない。

目的・目標を明確にしてがむしゃらに走っているのである。

今年は「646 作戦」「積極的な踊り場」の年として、全社 8 時終了、部長職は月 60 時間以内、課長以下一般社員は月 40 時間以内、年間 600 時間以内に終了する会社にするために、上司は、部下と真正面から向かい合つて、人(部下)に感心を持ってお互いの物事の考え方を認め、技術力の向上に力を入れています。

歯科技工所は他の異業種の会社と同じであり何の違いもありません。一人オーナーから社員が入り二人になった時点で社員並びに社員の家族に対しての全責任を担う事になります。それが 100 名であっても同じであります。違いがあるとしましたら責任の重さだけあります。

社員のために自社が成長するためにもトップの思考、決断は大きなファクターの一つであります。よく言われるように「会社はトップの器以上にはならない」「企業は、環境適応業である」「この世に生き残る生き物は、最も力が強いものか。そうではない。最も頭が良いものか。そうでもない。それは、変化に対応できる生き物である」と会社(トップ)の経営姿勢について問いかけている言葉が数多くあります。絶対に当たっている言葉は「会社とは、そもそも倒産するように出来ている組織体である」これだけは間違いない諺であります。会社の方向性、目的を明確にしないで放置すると会社は破綻に向かって物凄いパワーで走り始めます。

私達、経営者は会社を潰さないことが、最も大事な使命であります。

その為に、札幌デンタル・ラボラトリーは何を大切に、当たり前を当たり前にする為に実直に粘り強く実行してきました事を報告させていただきます。

これからの時代は、同業同士で競争ではなく総和で共存が大切であると思っています。

未来に向けて一緒に考えて行けましたら幸いです。

以上

札幌歯科技工士会会員

株式会社札幌デンタル・ラボラトリー

代表取締役社長 山賀 英司

平成 27 年 8 月 24 日